

【機密性2 完全性2 可用性2】

## 倫理委員会議事要旨

- 1 日 時 令和7年1月20日(月) 15:20~15:40
- 2 場 所 中会議室(1)
- 3 出席者 ○自然科学系委員  
(医学) 坂井 臨床研究部長(委員長)  
井上 副院長(副委員長)  
【欠】木村 統括診療部長  
(看護学) 西前 看護部長  
(薬学) 西川 薬剤部長  
○人文・社会学系委員  
(一般) 頼本 事務部長  
沖野 企画課長  
河本 管理課長  
(法曹) 板野 内部委員  
(倫理) 太田 外部委員  
平岡 外部委員  
本保 外部委員

◇記録・・・ 山内 庶務班長 ※【欠】は欠席

### 4 議事要旨

【出席人数について】

(内A) 本日は委員11名が出席していますので、本委員会は成立しています。

【前回の議事要旨確認について】

(内A) 前回の議事要旨確認は、平岡外部委員と河本内部委員にお願いします。

\*\*\*\*前回の議事要旨が承認された\*\*\*\*

【臨床・研究倫理審査の申請について】

令和6年度 受付分

受付番号	職名	氏名	研究課題名
45	院長	谷本 安	新規高齢者喘息質問票の有用性評価を目的とした介入研究
46	脳神経内科医師	麓 直浩	経鼻経管栄養や中心静脈栄養輸液を希望しない患者へのルート確保困難時のソルテム3A輸液の皮下注射について

(内A) 令和6年度 受付分について、45番は研究結果の変更であった。研究分担者の追加ということで、特に問題ないので迅速審査とした。46番は臨床となる。過去に何度か同様の申請が上がっていた。76歳の高齢女性で全身状態が悪化し、手足からの輸液の点滴が難しくなっているが、中心静脈カテーテルを希望していない。よって、有用だが保険認可されていない皮下注射を使いたいとのこと。皮下輸液は在宅の患者にも用いられる事もあり、患者家族の希望もあり仕方ないということで、迅速審査とした。

\*\*\*\*承認された\*\*\*\*

【伝達事項等】

【その他】

【本日の議事要旨確認について】

(内A) 本日の議事要旨確認は、太田外部委員と頼本内部委員にお願いします。

\*\*\*\*その他は特に意見なし\*\*\*\*

それでは、以上で倫理委員会を終了いたします。

・ 次回の開催日時 → 2月17日(月) 15時～(受託研究審査委員会、終了後)

上記の議事要旨に相違ないことを確認する。

外部委員署名〔 太田 浩司 〕

内部委員署名〔 頼本 真一 〕